

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

豊かで安心安全な社会資本整備を目指して地域社会に貢献する企業を目指すとともに、社員とその家族の生活を守っていく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	働きやすい職場環境を作る	有給休暇取得率 2023年度 33% → 2026年度 50% 社内休憩室の整備 2023年度 未整備 → 2026年度 整備完了
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	最新技術の導入と社員の技術力UP	社内研修 2023年度 6回 → 2026年度 12回 社外研修参加 2023年度 6回 → 2026年度 12回
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ボランティア活動への参加	ボランティア活動参加 2023年度 3回 → 2026年度 6回

<パートナーシップ>

国、県、市町村、その他発注者との信頼関係を構築し、随時連絡の取りあえる環境を整え地域社会に貢献する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。